

16. ⑩環境デザイン研究専攻・修士課程

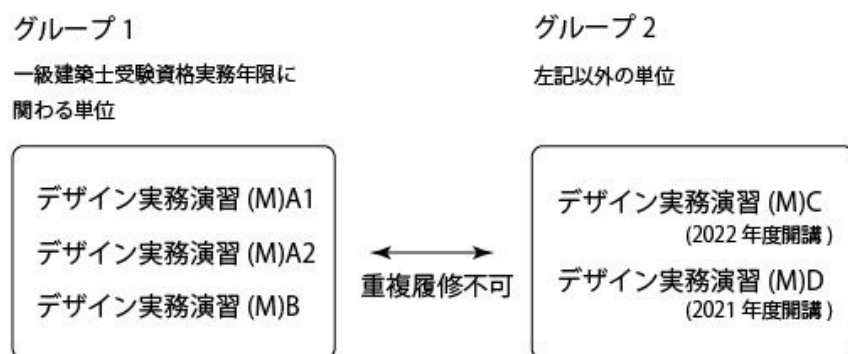
授業科目	単位		副題	実務建築士 関連	備考	
	前期	後期				
建築環境系研究コース	建築計画研究 I A	②	②	都市、建築の形成における諸要素	▲	
	建築計画研究 I B	②	②	都市のオープンスペースの諸相	▲	
	居住様式研究 I	②	②	ライフスタイルと居住様式	▲	
	環境計画研究 I	②	②	建築環境における快適性と省エネルギー	▲	
	建築構法材料研究 I	②	②	建築のデザインと構造システム	▲	
	材料科学研究 I	②	②	環境調和型の材料設計や材料選択を考察	▲	
	建築史研究 I	②	②	近代日本住宅史の諸相/フランス近代建築史の諸相	▲	
	建築デザイン研究 I A	②	②	建築デザインの設計プロセスとその実践	▲	
	建築デザイン研究 I B	②	②	建築作品を図面で見ると	▲	
	ランドスケープデザイン研究 I	②	②	環境創生における造園学的視点と意匠研究	▲	
	構造設計特論	②	②	インターンシップと直結した構造設計	▲	
	建築生産計画論	②	②	インターンシップと直結した建築施工・工事監理・契約実務等・技術者倫理	▲	
	設計製図Ⅳ(インターンシップ)	②		課題による設計演習:インターンシップと直結した建築設計	▲b	
	設計製図Ⅴ(インターンシップ)		②	課題による設計演習:インターンシップと直結した建築設計	▲b	
	デザイン実務演習(M)A1(インターンシップ)	④	④	建築設計(デザイン・構造・設備)・工事監理に関する実務	▲b	
	デザイン実務演習(M)A2(インターンシップ)	④	④	建築設計(デザイン・構造・設備)・工事監理に関する実務	▲b	
デザイン実務演習(M)B(インターンシップ)	②	②	建築設計(デザイン・構造・設備)・工事監理に関する実務	▲b		
設計演習	②	②	課題による設計演習:学部3年設計製図Ⅱ1、Ⅱ2	▲a		
プロダクト系研究コース	意匠計画研究 I A	②	②	デザインのことば		
	意匠計画研究 I B	②	②	モノの先行性とトキの普遍性		
	意匠計画研究 I C	②	②			
	意匠計画演習 I	①	①	カタチの意味		
衣環境系研究コース	被服材料研究 I	②	②			
	被服整理学研究 I	②	②	衣服の汚れと洗浄性		
	被服造形科学研究 I	②	②	各種素材と衣服の機能性		
	服飾意匠計画研究 I	②	②	機能的で美しい衣服デザインの研究		
	服飾文化研究 I	②	②	ファッションメディア・スタディーズ		
	被服科学実験 I-1	①	①			
被服科学実験 I-2	①	①				
デザイン企画研究コース	デザイン企画研究 I A	②	②			
	デザイン企画研究 I B	②	②	副題未定/テキスタイル製品の企画		前期のみ閉講
	デザイン企画研究 I C	②	②	デザインと地域プロデュース		
	デザイン企画研究 I D	②	②	アジアデザイン・アート/副題未定		後期のみ閉講
共通	デザイン実務演習(M)C(インターンシップ)	②	②	デザイン・設計に関する実務		2022年度開講
	デザイン実務演習(M)D(インターンシップ)	②	②	デザイン・設計に関する実務		2021年度開講
	環境科学演習 I-1	①	①			
	環境科学演習 I-2	①	①			
	環境科学特別研究 I (論文)	④	④	修士論文の作成指導		修了前の2セメスター前から履修する
	環境科学特別研究 I (設計)	④	④	修士設計の作成指導	▲a	
	環境科学特別研究 I (制作)	④	④	修士制作の作成指導		

16. ⑩環境デザイン研究専攻・修士課程

<履修方法>

- ・専攻する研究コースの講義科目から4単位を選択必修し、環境科学演習I-1、環境科学演習I-2を4単位履修する。ただし、履修期間を短縮する場合は、不足単位数を別の科目で充当する
- ・特別研究8単位を必修とする。
- ・上記2項目の条件を満たし、その他選択履修し合計30単位を履修する。その際指導教員の指導により、他の研究コース(他専攻を含む)の関連科目を含めてもよい。
- ・建築士受験資格の実務年限2年を認定するための履修方法: ▲bを14単位以上+▲aを8単位まで+▲を8単位まで合計で30単位以上を履修すること。
- ・建築士受験資格の実務年限1年を認定するための履修方法: ▲bを4単位以上+▲aを8単位まで+▲を8単位まで合計で15単位以上を履修すること。
- ・設計演習は学部「設計製図Ⅱ」(非常勤教員担当)を代替えとできる。(履修にあたっては教務部委員に相談のこと)
- ・デザイン実務演習を履修するためには、必ず入学時および年度初めの当該ガイダンスに出席すること。

・デザイン実務演習の構成と履修上の注意事項



※建築士受験資格実務年数に関わる単位を取得する学生は A1・A2・B から選択履修し、それ以外の学生は C・D から履修する

<グループ1 注意事項>

- ※デザイン実務演習 (M)A1とデザイン実務演習 (M)A2 は同一年度で履修することはできない
- ※デザイン実務演習 (M)A1・A2 の単位認定はそれぞれ4単位までとする
- ※デザイン実務演習 (M)B の単位認定は2単位までとする

<グループ2 注意事項>

- ※デザイン実務演習 (M)C・D の単位認定は同一年度で2単位まで、合計4単位までとする

[更新履歴]

更新日	科目名等	変更内容